

# 安心&安全な毎日のために 防犯編

庄原警察署 0824-7210110

## 声掛けで安全なまちづくりを

まちをつくっていきましよう。

かのおすし」と教えてあげてください。

「いか」知らない人について「いか」ない

「の」知らない人の車に「の」らない

「お」何かあったら「お」おごえを出す

「す」何かあったら「す」ぐ逃げる

「し」何かあったらすぐ「し」らせる

## ★地域の皆さんへ

4月からは、新1年生が登下校を始めます。いつもされている散歩や買い物、この時間帯にあわせてしてもらい、子どもたちに「おはよう」、「おかえり」など声をかけてやってください。また、防犯パトロールへの積極的な参加もお願いします。

## ★保護者の皆さんへ

- 「家の近くだから」、「この辺は安全だから」という油断は禁物です。身近なことから気をつけるよ心がけましょう
- 何かあったときの心がけとして、子どもたちに「い



- 昨年11月22日、安芸区矢野西で小学1年の女児が殺害されるという痛ましい事件が発生しました。二度とこのような事件が起きないためにも、「犯罪の起こりにくいまちづくり」を推進していかなければなりません。
- そのために、市民の皆さんが互いに「声を掛け合う」ということが効果的です。声かけの効果は、例えば
- 連帯感・親近感の醸成
- 見守られているという安心感
- 犯罪者の犯意の阻喪
- などがあります。子どもたちだけでなく、住んでいるみんなが安心できる

## くらしと契約

### 身近に潜む「振り込め詐欺」の危険

振り込め詐欺とは、「オレオレ詐欺」・「架空請求詐欺」・「融資保証金詐欺」の総称であり、中でも「オレオレ詐欺」は、年々複雑・巧妙化しています。以前は、電話を利用して息子や孫などを装い現金を振り込ませる方法が典型的でしたが、最近では、交通事故の示談金などを名目に、警察官や弁護士、保険会社関係者などになりすまし現金を振り込ませたり、暴力団をかたつて監禁を装うなど、手口が一段と巧妙になっています。

#### 日ごろから気を付けましょう

詐欺について分かっても、身内の交通事故などという話を聞いてしまうと、混乱して信じてしまうこともあります。だまされて被害に遭わないためには、普段から、家族の行先や連絡先を把握しておくことが大切です。また、電話ですぐに大金が必要、人に話してはいけない」といった話があつた場合は、まず疑ってみましょう。

#### 市内で発生した事例

学校職員の母親に、教育委員会を名乗る人物から、「お宅の先生が学校で生徒に怪我をさせ、示談ですませたい」という内容の電話が入り、警察官、弁護士、校長、本人を名乗る人物が次々と電話に出て話をし、最後に、「示談金として195万円を用意して、指定する場所に持つてきてほしい。このことは、だれにも言つてはいけません。一時半までに用意してくれ」と指示する内容でした。

#### ■問い合わせ

市民生活課生活安全係  
0824-7311154  
庄原市消費生活相談コーナー  
0824-7311228